

臨床研究「集中治療後の予後の現状と課題に関する研究」について

筑波大学附属病院 救急・集中治療科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

集中治療後の患者の死亡や後遺症の発生割合とリスク因子を明らかにすることは重要ですが、まだその知見は十分ではありません。そこで、集中治療を行なった患者の生命・機能予後と死亡・集中治療後症候群を含めた後遺症の発生リスク因子を明らかにするために本研究を行います。

② 研究対象者

2013年1月1日から2022年8月30日までに当院重症病棟で治療を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日まで

④ 研究の方法

期間中に当院重症病棟(ICUおよびHCU)へ入院した患者さんのデータを後方視的に解析し、死亡や後遺症の発生割合及び死亡・集中治療後症候群を含めた機能予後増悪リスク因子に関して解析を行う。

⑤ 試料・情報の項目

検査データ、診療記録等

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 救急・集中治療科 榎本有希

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の中止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 救急・集中治療科 榎本有希

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話番号（緊急連絡先）： 029-853-3210 （平日 8:30～17:15）